

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 3年 1月 28日

事業所名 児童デイサービス響 保護者等数(児童数)11 回収数 8 割合 73%

		チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	7	1	0	0		部屋数の多さを利用して複数の支援を同時に展開している
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	5	2	0	1	聞いたことがないのでわからない	保育士・児童指導員を加配している
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	1	0	1	訪問する機会がないので詳細までわからない	
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	8	0	0	0		
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	8	0	0	0	色々な活動があり楽しいと言っている。	スタッフ全員で案を出し合い、様々なプログラムを取り入れている
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	5	2	0	(交流の)実績がわからない	今年度は感染症の影響もあり交流の機会を持つことが出来ていない
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	7	1	0	0		
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	8	0	0	0	送迎の際や電話にて子どもの様子について話しをしている	
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	5	1	2	0	送迎時や電話、面談で相談に乗ってもらっている	連絡票や電話、引継ぎでの助言のほか、面談を実施し保護者の孤立を防ぐよう努めている
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	3	4	0	参加したことがないのでわからない	今年度は感染症の影響もあり交流の機会を持つことが出来ていない
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	3	1	0	特にトラブルはない	苦情対応の体制を整備し、迅速に対応するよう努めている
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	7	1	0	0	・送迎の際に、その日あった事を話してくれる ・連絡帳にその日の様子を書いてくれる	
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	5	2	1	0		お便りやHP、ブログ等を通じて行事予定や活動内容をお伝えしている
14	個人情報に十分注意しているか	8	0	0	0		氏名や顔の載った写真等の取り扱いについてガイドラインを定めている	
非常時 等の 対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	6	2	0	0		契約時等に保護者への周知を図る。HP等への掲載を検討する。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4	2	1	1	・知らない。 ・ブログに訓練の様子が載せられていた	定期的に訓練を行い、連絡票やブログ等で訓練の様子をお伝えしている
満足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	7	1	0	0	毎回楽しみにしている。	
	18	事業所の支援に満足しているか	6	2	0	0	・とても満足です ・大変満足しています ・外出の機会を増やしてほしい	外出や体育館を借り切ったの運動等、満足度の高いイベントを企画する

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。